

RS-232C⇔422 変換ユニット 端子台タイプ KS-10PT-HS/KS-10PTI

FA 現場での通信に幅広く対応！【RoHS 対応】

KS-10PT-HS

RS-232C/RS-422 変換ユニット、AC 電源回路内蔵

価格：33,000 円(税込)(本体価格：30,000 円+消費税)

※従来製品 KS-10PT の伝送速度アップバージョンです。

(KS-10PT 最大伝送速度=19.2kbps)

伝送速度以外は従来製品と全く変更ありません。



RoHS
対応

KS-10PTI

RS-232C/RS-422 変換ユニット、AC 電源回路内蔵 [絶縁タイプ]

価格：39,600 円(税込)(本体価格：32,000 円+消費税)



RoHS
対応

オプション ケーブル

CBL15(PC-9801 接続用 RS-232C ケーブル、1m).....	9,955 円(税込)
CBL16(IBM9 ピン機器接続用 RS-232C ケーブル、1m).....	9,955 円(税込)
CBL17(IBM25 ピン機器接続用 RS-232C ケーブル、1m).....	9,955 円(税込)
ツイストペアケーブル(RS-422/485 側延長ケーブル、長さは指定による、先バラ).....	特注対応

【KS-10PT-HS の特長】

KS-10PT-HS は RS-232C と RS-422 を双方向に変換する端子台タイプの信号変換ユニットです。2台使用することにより遠距離に有るコンピュータとの通信を行ったり、RS-232C で出力される各種ユニットのデータを長距離伝送することが可能です。また、高電圧対策として RS-422 側にサージアブソーバを装備し、抜群の現場耐久性を発揮します。

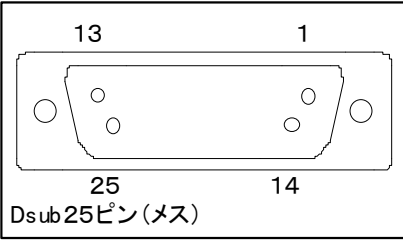
【KS-10PTI の特徴】

KS-10PT-HS の RS-422 側をフォトカプラにて絶縁分離した、RS-232C と RS-422 を双方向に変換する端子台タイプの変換ユニットです。また端子台は、+ドライバで扱える様 KS-10PT-HS より大きくなっています。RS-232C 側の伝送速度も高速化して、最大 115.2Kbps まで通信可能となりました。

型名		KS-10PT-HS	KS-10PTI
RS232C 側 インターフェース	最大伝送速度	115.2kbps(伝送距離によって異なる)	
	最大伝送距離	15m	
	出力	3kΩ負荷にて±5V 以上	
	入力	入力抵抗 3kΩ以上、入力感度±3V 以上	
絶縁部	通信部	-	フォトカプラ絶縁(ドライバ/レシーバ IC に内蔵)
	電源部	-	絶縁型 DC-DC コンバータ(ドライバ/レシーバ IC に内蔵)
RS422 側 インターフェース	最大伝送速度	115.2kbps(RS232C 側制約による)	
	最大伝送距離	1.2km	
	出力	平衡型 100Ω負荷にて±2V 以上	
	入力	平衡型終端抵抗 100Ω内蔵入力感度±200mV 以上	
	接続ユニット数	1:1,最大 1:10	
電源		AC100V(50/60Hz)、5W 以下	
外形寸法(突起部含まず)		100(W) x 108(D) x 30(H) mm	100(W) x 141(D) x 30(H) mm
重量		500g	500g
付属品		マニュアル・取付金具・RS232C サービスケーブル	

【KS-10PT-HS/KS-10PTIの入出力ピンアサイン】

●KS-10PT-HS/KS-10PTI のRS-232C側



ピンNo.	名称	信号の方向	信号の役割および処理
1	FGフレームグラウンド		フレームグラウンドに接続
2	RD受信データ	入力	RS-232CのTxDからデータを受信
3	SD送信データ	出力	RS-422/485からのデータを変換し、RS-232C側へ出力
4	CS送信可	入力	DTEのRTSから制御信号を受信し、RS-422/485側へ出力
5	RS送信要求	出力	KS-10PT-HSの場合、制御信号をDTEのCTSへ送信
	CS送信許可	出力	KS-485PTの場合、ホストコンピュータ側へ送信不可を出力
6	ERデータターミナルレディ	出力	DR信号を折り返しホストコンピュータ側へ出力
7	SGシグナルグラウンド		GNDに接続
8	CDキャリア検出	出力	DRIに入力された信号を折り返しDTEのDCDへ出力
20	DRデータセットレディ	入力	ER(6ピン)と内部接続
24	TCタイミングクロック	入力	KS-485PTのみ使用

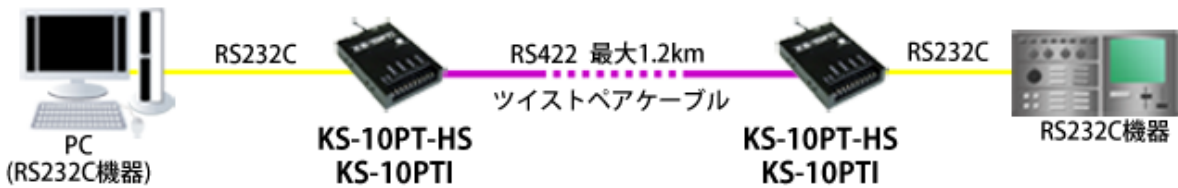
※RS-232C側はD sub25ピン(メス)になります。コンピュータとはストレートケーブルで接続できます。

●KS-10PT-HS/KS-10PTI のRS-422側

端子台	名称	信号の方向	信号の役割および処理
DATAOUT+	送信データ	出力	RS-232C側のRDからのデータをRS-422に変換して出力
DATAOUT-	送信データ	出力	RS-232C側のRDからのデータをRS-422に変換して出力
CONTOUT+	制御出力	出力	RS-232C側のCSからの制御信号をRS-422に変換して出力
CONTOUT-	制御出力	出力	RS-232C側のCSからの制御信号をRS-422に変換して出力
DATAIN+	受信データ	入力	RS-422側のデータを受信し、RS-232C側のSDへ出力
DATAIN-	受信データ	入力	RS-422側のデータを受信し、RS-232C側のSDへ出力
CONTIN+	制御入力	入力	RS-422側の制御信号を受信し、RS-232C側のRSへ出力
CONTIN-	制御入力	入力	RS-422側の制御信号を受信し、RS-232C側のRSへ出力
FG	フレームグラウンド		通常は未使用
SG	シグナルグラウンド		GNDと接続

【接続例】

①RS232C通信の延長



②RS232C機器とRS422機器を変換して接続

